KDDI Smart Mobile Safety Manager
Mac OS クライアント
リファレンスマニュアル

最終更新日　2025 年 4 月 17 日

Document ver1.10

（Web サイト ver.9.21.2）

変更履歴

日付	ver	変更箇所	変更内容
2018/12/13	1.0		新規作成
2019/12/5	1.1	1.2 OS サポートポリシー	最新に更新
		1.3 動作環境	対応 OS 修正
2020/6/18	1.2	1.2 OS サポートポリシー	サポート対象例を修正
		1.3 動作環境	対応 OS を修正 注記追加
		3 ユーザー情報の登録	注意からデバイスマネジメントパックを削除
2021/2/21	1.3	1.2 OS サポートポリシー	最新に更新
		1.3 動作環境	対応 OS 修正
		3.1 ユーザー情報の登録を行う	Dock 画面に KDDI Smart Mobile Safety Manager のアイコンを追加
		4.1 機器情報の登録を行う	
2022/2/20	1.5	1.2 OS サポートポリシー	最新に更新
		1.3 動作環境	対応 OS 修正
2022/11/20	1.6	はじめに	全改修
		1.2 OS サポートポリシー	最新に更新
		1.3 動作環境	対応 OS 修正
		3.1 ユーザー情報の登録を行う	Dock 画面アイコン変更
		4.1 機器情報の登録を行う	
		5.1 プロファイルのアンインストールを行う	
			macOS 13 以上の手順追加
2023/8/6	1.7	全体	目次の構成変更 構成変更に伴う参照先の修正
		3.1 ユーザー情報を登録する	説明、手順、画面の変更
		3.2 機器情報を登録する	
		はじめに	名称・呼称、用語集を追加 商標登録修正
2024/1/14	1.8	1.2 OS サポートポリシー	最新に更新
		1.3 動作環境	対応 OS 修正
2024/7/21	1.9	1.3 動作環境	誤字脱字修正
2024/10/28	1.10	1.2 OS サポートポリシー	対応 OS 修正
		1.3 動作環境	
		2.1 MDM 構成プロファイルをアンインストールする	セクション追加

はじめに

本マニュアルでは、KDDI Smart Mobile Safety Manager（以下、本製品と呼ぶ）の操作ほか、各機能の概要、画面の説明、設定操作について説明しています。

また、要点となる各種の内容を以下に記載しています。これらの内容をご理解のうえ、マニュアルをお読みください。

名称・呼称

本マニュアルに登場する特定の企業、人について、以下の定義で記載しています。

名称	説明
サービス企業	本製品を提供する企業。
管理者	本製品の管理サイト（機器の管理・運用を行う Web サイト）を運用する者。
端末使用者	本製品で管理している端末を使用する者。
システム管理者	企業の社内システム（サーバー・インフラなど）を管理する者。

注意・ポイントマーク

操作を行う場合に注意する点や、操作のポイントとなる点を示す場合は、以下のマークで記載しています。

マーク	説明
	データの破損や消失など、特に注意していただきたい内容を記載しています。
	操作のポイントや知っておくと便利な内容を記載しています。

記号

画面に表示されるボタンやメニュー、キーボードのキーなどを示す場合は、以下の記号で記載しています。

マーク	説明
［　］	ボタン、メニュー、タブ、リンク、チェックボックス、ラジオボタンなどの名称を示しています。
「　」	画面名、機能名、項目名、マニュアル内の参照先などを示しています。
『　』	マニュアルや資料などの名称を示しています。
〈　〉	キーボードなどのハードキー名称（スペースキーは〈スペース〉と表記）を示しています。

参照マーク

他のマニュアルや他のページへなどの参照を示す場合は、以下のマークで記載しています。

マーク	説明
	他のページや Web サイトへの参照を示しています。クリックすると該当箇所にジャンプします。
	セクション内の画面への参照を示しています。クリックすると該当の画面にジャンプします。
	他のマニュアルや資料への参照を示しています。

用語集

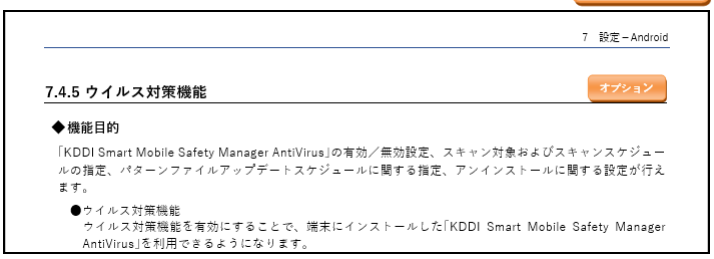
不明な用語は、以下を参照してください。

『よくあるご質問（FAQ）』

オプション機能

オプション機能は、オプション契約をした場合に使用できる機能です。

本マニュアルでは、オプション機能の説明の見出しに オプション（オプションマーク）を表示しています。


7　設定－Android

7.4.5 ウイルス対策機能　オプション

◆機能目的

「KDDI Smart Mobile Safety Manager AntiVirus」の有効／無効設定、スキャン対象およびスキャンスケジュールの指定、パターンファイルアップデートスケジュールに関する指定、アンインストールに関する設定が行えます。

●ウイルス対策機能
ウイルス対策機能を有効にすることで、端末にインストールした「KDDI Smart Mobile Safety Manager AntiVirus」を利用できるようになります。

免責事項

- 本マニュアルは、ユーザー種別が［管理者］のユーザーを対象としています。［管理者］以外のユーザー種別でログインした場合は、操作が制限されます。
- iPad OS の操作は iOS と同様です。差異がある場合は iPad OS 用の記載をしています。
- 画面上のバージョン表記は、実際の表示と異なる場合があります。
- 本マニュアルに記載されている Web サイトの URL は、予告なく変更される場合があります。
- OS のバージョンやブラウザーにより、一部の画面や操作が異なる場合があります。本マニュアルでは、Google Chrome を例に説明しています。

商標登録

- Apple、iPad、iPadOS、iPhone、Mac、macOS は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc.の商標です。
- iOS は、Apple Inc.の OS 名称です。
  IOS は、Cisco Systems, Inc.またはその関連会社の米国およびその他の国における登録商標または商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- App Store は、Apple Inc.のサービスマークです。
- Android、Google Chrome、Google Cloud、Google マップ、Google Play、Google Workspace は、Google LLC の商標です。
- Microsoft、Microsoft Edge は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Windows の正式名称は、Microsoft Windows Operating System です。Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他記載の会社名、製品名は、各社の登録商標および商標です。

目次

1 Mac OS クライアントについて.....6
1.1 概要.....7
1.2 OS サポートポリシー.....8
1.3 動作環境.....8

2 MDM 構成プロファイルについて.....9
2.1 MDM 構成プロファイルをアンインストールする.....10
2.1.1 macOS 13 未満の場合.....10
2.1.2 macOS 13～14 の場合.....14
2.1.3 macOS 15 以上の場合.....17

3 ポータルの使用方法.....20
3.1 ユーザー情報を登録する.....21
3.2 機器情報を登録する.....23

1 Mac OS クライアントについて

この章では、製品の概要や動作環境などを説明します。

1.1 概要

本製品は、専門の知識を必要とせずに、機器の管理･運用を行うサポートサービスです。管理サイトから端末のリモートロックやリモートワイプ（初期化）を行うことができます。

管理サイトの操作については、以下を参照してください。

『管理サイト リファレンスマニュアル』

本製品で行えること

本製品は、MDM 構成プロファイル、ポータルを使用して、Mac OS 端末を管理します。

◆MDM 構成プロファイル

MDM 構成プロファイルとは、Mac OS 端末の構成を制御するファイルです。

本製品を利用するには、MDM 構成プロファイルのライセンスを認証する必要があります。以下を参照して、MDM 構成プロファイルのライセンスを認証してください。

『Mac OS キッティングマニュアル』の「ライセンス認証」

MDM 構成プロファイルで行えることは、以下のとおりです。

- 定期的に Mac OS 端末の情報を取得して、管理サイトに送信する。
  - 管理サイトに送信されるネットワークの情報は、Mac OS 端末に標準搭載されているネットワークカードの情報のみです。
- 定期的に管理サイトからの設定を取得して、Mac OS 端末に設定する。
- 管理サイトからリモート操作の指示を受けて、Mac OS 端末を操作する。

MDM 構成プロファイルについては、以下を参照してください。

「MDM 構成プロファイルについて」9 ページ

◆ポータル

ポータルとは、Web クリップです。アイコンをタップするとブラウザーでポータルホーム画面が表示されます。

ポータルのアイコンは、MDM 構成プロファイルのライセンス認証を行うと、Mac OS 端末の Dock（画面の下または横に表示されるアイコンが並んだバー）に表示されます。

管理サイトと同期するたびに、ポータルは再インストールされます。

ポータルでは、機器情報の登録／変更を行います。

ポータルの使用方法については、以下を参照してください。

「ポータルの使用方法」20 ページ

1.2 OS サポートポリシー

本製品では、確実な製品の動作とセキュリティ機能の提供を目的として、以下の OS サポートポリシーを定めています。

●本製品の最新対応 OS より 3 世代前の OS メジャーバージョンまでをサポート。

●最新対応 OS 追加に伴い、サポート対象外となった OS バージョンについては、サポート期限が切れた日から 1 年間に限り、お問い合わせには可能な限り対応いたします。ただし、動作保証や不具合対応はいたしません。

定期的に下位の OS バージョンのサポートを終了します。サポート対象外となる OS や端末を利用している場合は、OS アップデートまたは機種の変更をしてください。

サポート対象	●macOS 15：最新対応 OS ●macOS 14：1 世代前 ●macOS 13：2 世代前 ●macOS 12：3 世代前 macOS 11.0～11.4 のサポートは終了しました。問い合わせには 2025 年 9 月 16 日まで可能な限り対応します。 macOS 10.15 のサポートは終了しました。問い合わせには 2024 年 11 月 26 日まで可能な限り対応します。

1.3 動作環境

エージェントのリリース日から 180 日間は、180 日間にリリースされたすべてのエージェントがサポートされます。ただし、リリース日から 180 日を超えた場合は、180 日以降最初にリリースされたエージェントから 2 つ前のエージェントまでが、サポートの対象になります。

日本国内でのみ利用が可能です。

対応 OS	macOS 12 macOS 13 macOS 14 macOS 15 macOS Server は非対応

2 MDM 構成プロファイルについて

この章では、MDM 構成プロファイルのアンインストールについて説明します。

2.1 MDM 構成プロファイルをアンインストールする

macOS のバージョンにより操作が異なります。端末で使用している macOS のバージョンに応じて、いずれかの方法を選択してください。

●macOS 13 未満の場合

●macOS 13～14 の場合

●macOS 15 以上の場合

管理者の指示、または許可をとってからアンインストールしてください。

2.1.1 macOS 13 未満の場合

【1】画面左上の をクリックします。

【2】［システム環境設定］をクリックします。

【3】「システム環境設定」から［プロファイル］をクリックします。

⇒どの構成プロファイルもインストールしていない場合は、「システム環境設定」の［プロファイル］パネルは使用できません。

【4】プロファイル一覧から対象のプロファイルを選択し、－ をクリックします。

⇒確認画面が表示されます。

【5】［削除］をクリックします。

【6】パスワードを入力します。

【7】［OK］をクリックします。

⇒プロファイルがアンインストールされます。

システム環境設定によって、本画面が表示されない場合もあります。

【8】Dock へ登録している場合は、Dock のポータルアイコンを削除してください。

Mac OS 端末からプロファイルをアンインストールしても、Dock のポータルアイコンは自動で削除されません。

2.1.2 macOS 13～14 の場合

【1】画面左上の をクリックします。
【2】［システム環境設定］をクリックします。

【3】「システム環境設定」の［プライバシーとセキュリティ］をクリックします。
【4】［プロファイル］をクリックします。

【5】プロファイル一覧から、対象のプロファイルを選択します。

⇒確認画面が表示されます。

【6】［削除］をクリックします。

【7】パスワードを入力します。

【8】［登録解除］をクリックします。

⇒プロファイルがアンインストールされます。

システム環境設定によって、本画面が表示されない場合もあります。

【9】Dock へ登録している場合は、Dock のポータルアイコンを削除してください。

Mac OS 端末からプロファイルをアンインストールしても、Dock のポータルアイコンは自動で削除されません。

2.1.3 macOS 15 以上の場合

【1】画面左上の をクリックします。
【2】［システム環境設定］をクリックします。

【3】「システム環境設定」の［一般］をクリックします。
【4】［デバイス管理］をクリックします。

【5】プロファイル一覧から、対象のプロファイルを選択します。

⇒確認画面が表示されます。

【6】［削除］をクリックします。

【7】パスワードを入力します。

【8】［登録解除］をクリックします。

⇒プロファイルがアンインストールされます。

システム環境設定によって、本画面が表示されない場合もあります。

【9】Dock へ登録している場合は、Dock のポータルアイコンを削除してください。

Mac OS 端末からプロファイルをアンインストールしても、Dock のポータルアイコンは自動で削除されません。

3 ポータルの使用方法

この章では、ポータルの使用方法について説明します。

注意

●管理サイトで、Mac OS ポータルを表示に設定してください。

『管理サイト リファレンスマニュアル』の「サービス環境設定」―「ポータル表示」

3.1 ユーザー情報を登録する

以下の場合は、ユーザー情報の登録を行ってください。

●ライセンスを認証したときに、ユーザー情報の登録を行わなかった場合

●設定しているユーザー情報を変更したい場合

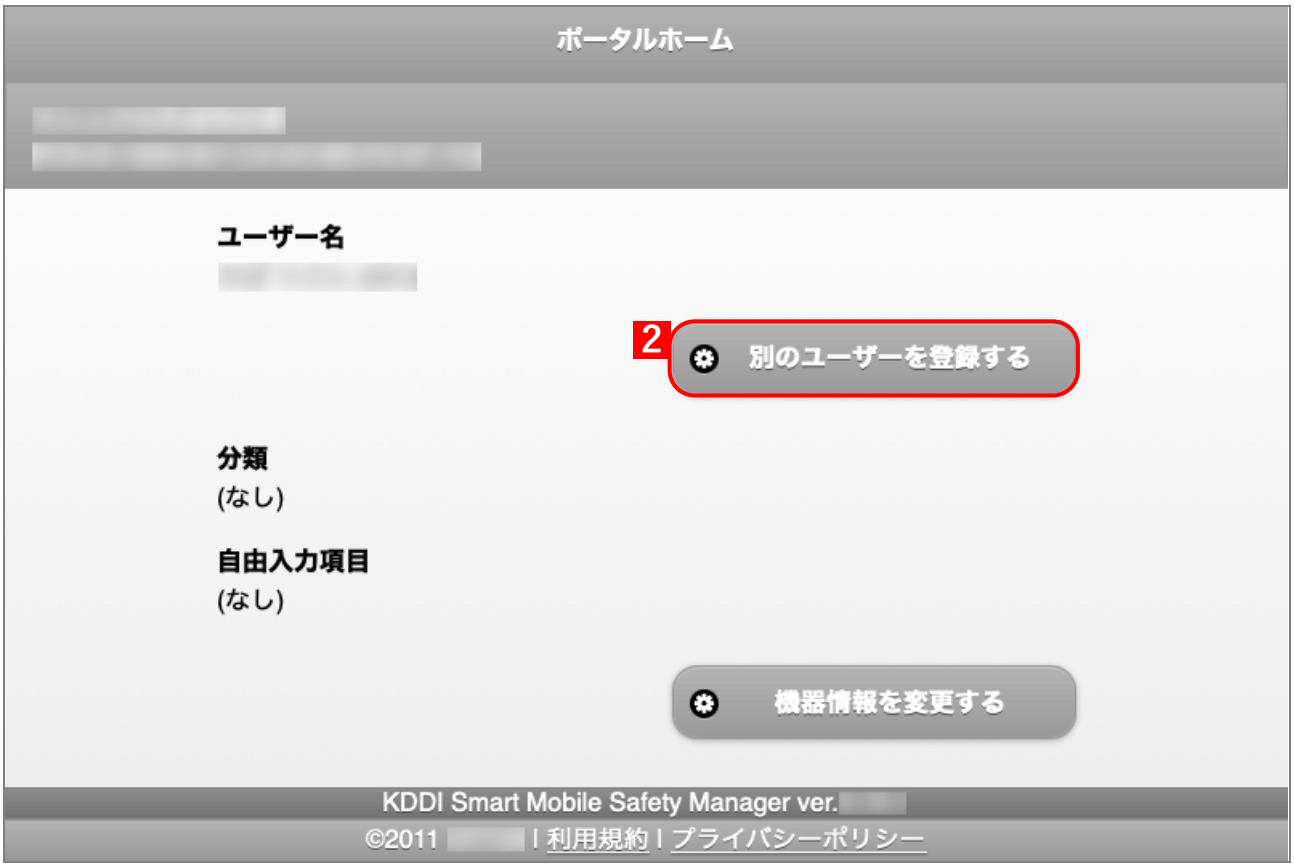
ベーシックパックプラスを利用している場合、ポータルからユーザーの登録および変更は行えません。

【1】Dock（画面の下または横に表示されるアイコンが並んだバー）の［ポータル］をクリックします。

⇒ブラウザーでポータルホーム画面が表示されます。

【2】［別のユーザーを登録する］をクリックします。

ライセンスを認証したときに、ユーザー情報の登録を行わなかった場合は、［ユーザーを登録する］と表示されます。



【3】社員番号、姓、名を入力します。

【4】［登録する］をクリックします。

⇒ユーザー情報の登録が完了します。

【5】［OK］をクリックします。

ブラウザーを閉じてください。

3.2 機器情報を登録する

以下の場合は、機器情報の登録を行ってください。

●ライセンスを認証したときに、機器情報の登録を行わなかった場合

●設定している機器情報を変更したい場合

管理サイトの［入力項目のカスタマイズ］で入力項目の追加を行うと、「機器情報登録」画面に表示され、リストからの選択や直接入力で、機器情報の登録や変更を行うことができます。

あらかじめ、管理サイトの［入力項目のカスタマイズ］で入力項目を追加してください。追加するとき、「機器から入力可」にチェックを入れてください。チェックが入っていない場合は、項目が表示されません。

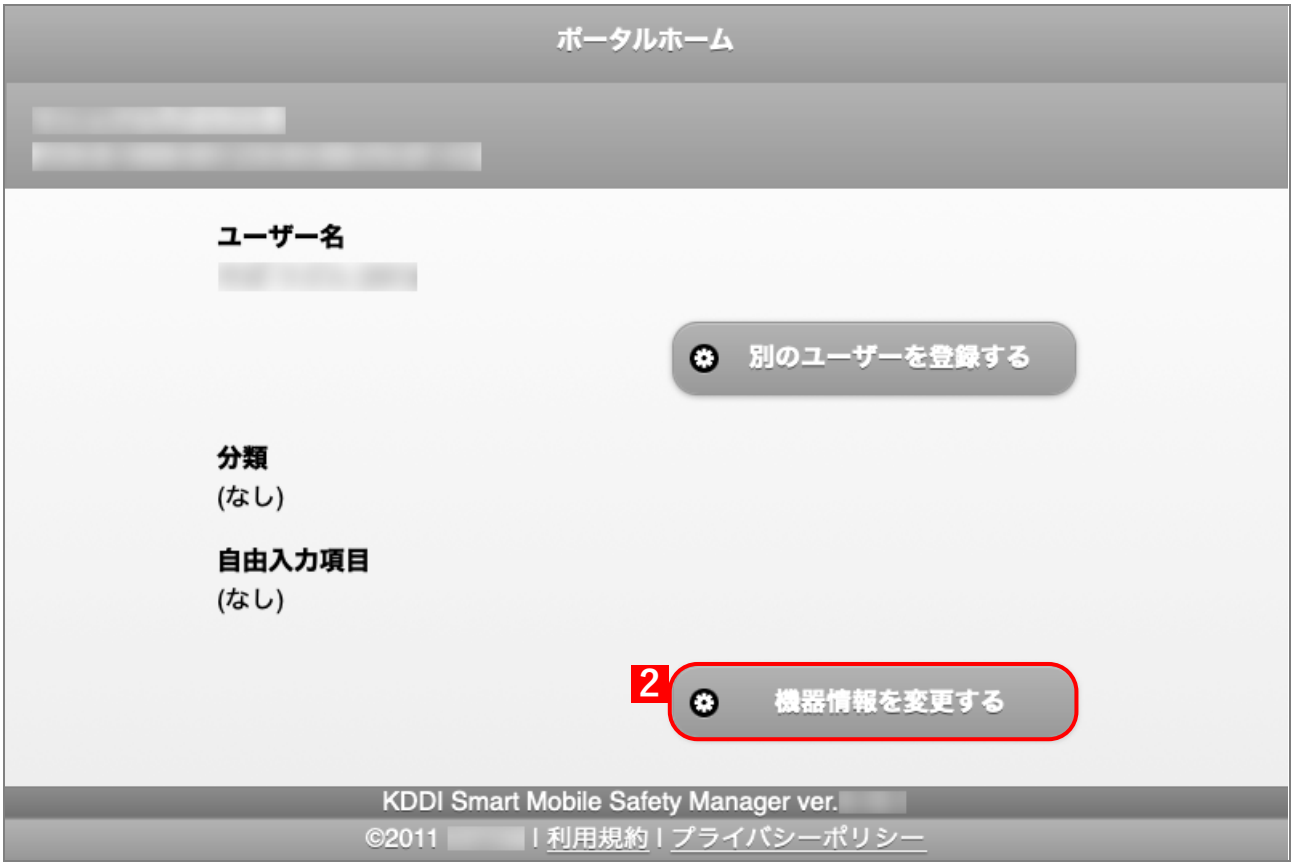
『管理サイト リファレンスマニュアル』の「機器」―「入力項目のカスタマイズ」

管理サイトの［入力項目のカスタマイズ］で設定した内容により、画面に表示される「分類」と「自由入力項目」の内容が異なります。

【1】Dock（画面の下または横に表示されるアイコンが並んだバー）の［ポータル］をクリックします。

⇒ブラウザーでポータルホーム画面が表示されます。

【2】［機器情報を変更する］をクリックします。



【3】必要事項を選択、入力します。

【4】［登録する］をクリックします。

⇒機器情報の登録が完了します。

【5】［OK］をクリックします。

ブラウザーを閉じてください。